

ベナン共和国 アボメ・カラヴィ郡 アイチェジ行政区
アボメ・カラヴィ第4公立中等学校のための
4教室を擁する1棟の建物の建築およびトイレの設置に関する
作業報告書その2

(2025年1月3日から3月31日まで)

屋根が壁の上に設置されると、石工たちは建設現場に戻り、まず扉と雨戸を取り付けます。



左官作業用に砂をふるいにかけるのを容易にするために、大きなふるいが作られます。



砂をふるいにかけた後、左官作業が始まります。まずは教室、次に外壁です。





雨水が浸透しないよう、外壁の漆喰には、シカライトとシカラテックスを混ぜ込みます。
次に床に重点された土を圧縮して、コンクリートを流します。



ベランダの床は鉄筋で補強されます。



ベランダ、階段、スロープがきれいに打設されていきます。



トイレにも漆喰が塗られ、便器が埋め込まれます。



最後に、広場を見栄えよくするため、石工が旗を立てる場所を作りました。
下のスペースには花を植えることもできます。



建物が完了してから3週間半後、ペンキ職人が現場に到着します。まず、建物の壁とトイレの内外を滑らかに削り、その後に白い下地を塗ります。



その上に色の付いたペンキが塗られていきます。





キラキラ輝く美しい校舎です！

開校式は5月8日に予定されています。新校舎の周囲はそれまでに片付けられる予定です。すでに花が植えられています。ディートマー・ガンズ氏がドイツで集め、コンテナでベナンに送った新しい机と椅子は、すでに教室に搬入されています。

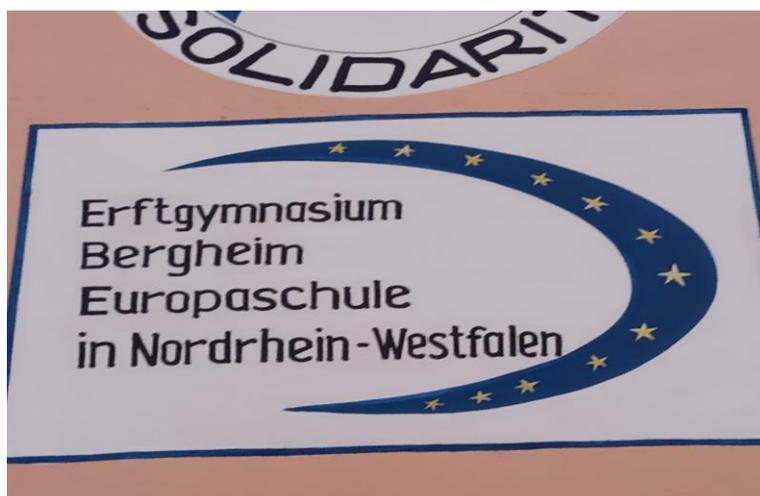


私たちは子どもたちとともに喜び、ともに寄付者の方々に感謝の意を表します。

私たちの2つのNPO「Bildungswerk Westafrika e.V.」と「Actions de Solidarité」、そしてベナンでのプロジェクトに長年にわたり尽力して下さったこと、またヨーロッパにおけるアフリカに対する偏見をなくすために尽力して下さったことへの感謝の証として、この学校を前理事長のヴォルフガング・リーヴェ博士とその妻マルグレートに、彼の90歳の誕生日を記念して捧げることにしました。



また、2年に1度、アフリカをテーマにしたプロジェクト・ウィークを開催し、そのクライマックスにスポンサード・ランを実施するエルフト・ギムナジウムの生徒、教師、事務局にも感謝申し上げます。収益は、緊急に必要とされる校舎建設のために、私たちのNPOに寄付されています。



私たちはさらに、ドイツ連邦経済協力開発省と、税金でこれらのプロジェクトを支援しているドイツ連邦共和国のすべての国民に感謝を申し上げたいと思います。いつも私たちの側にいてくれてありがとうございます。

心より
當田アストリット